



くらしと経済を支える 社会基盤整備のストック効果



竹田城跡（天空の城）



城崎温泉



有馬温泉



世界文化遺産 姫路城



鳴門のうずしお



明石海峡大橋

ストック効果一覧表

	事業名	種 別						
		道 路	街 路・ 連立	河 川・ ダム	下 水 道	港 湾	区 画 整 理	砂 防
①	北近畿豊岡自動車道（直轄） 山陰近畿自動車道	○						
②	北近畿豊岡自動車道（直轄）	○						
③	山陰近畿自動車道 [その1]	○						
④	〃 [その2]	○						
⑤	阪神高速北神戸線・神戸山手線（阪神高速）	○						
⑥	阪神高速湾岸線（阪神高速）	○						
⑦	東播磨道	○						
⑧	新名神高速道路	○						
⑨	連続立体交差事業、街路事業、区画整理事業 （姫路市）		○				○	
⑩	高谷川〔H16年災害〕			○				
⑪	加古川			○				
⑫	三原川水系ダム群、排水機場			○				
⑬	揖保川流域下水道（姫路市、たつの市、太子町）				○			
⑭	福良港（南あわじ市）					○		
⑮	砂防事業〔その1〕六甲山系							○
⑯	〃 [その2] 〃							○
⑰	〃 [その3] 古城川・古城下川							○
⑱	〃 [その4] 亀ヶ谷川砂防堰堤							○
⑲	〃 [その5] 丹波市豪雨災害復旧・復興事業							○
⑳	〃 [その6] 淡路地域							○

着々と高速道路が開通 「ズワイガニ」の東京進出を後押し



北近畿豊岡自動車道(養父市、豊岡市)
山陰近畿自動車道(香美町、新温泉町)

- ズワイガニの漁獲量は兵庫県が**全国1位**
- 北近畿豊岡自動車道の延伸などにより、大消費地の**東京でのシェアが伸びる**



ズワイガニ漁獲量(兵庫県全国1位)

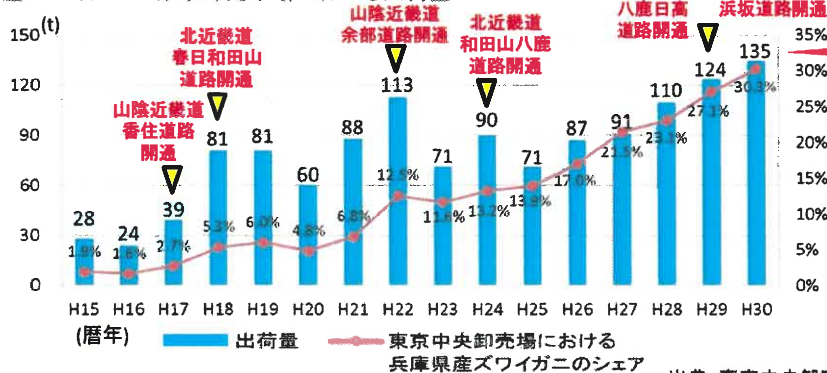
ズワイガニ漁獲量 道府県順



北近畿豊岡自動車道と山陰近畿自動車道の更なる整備により物流が効率化され、地域経済の活性化が期待できる!

兵庫県産ズワイガニの出荷量

兵庫県産ズワイガニの東京卸売市場における出荷量



シェアが大幅に拡大!

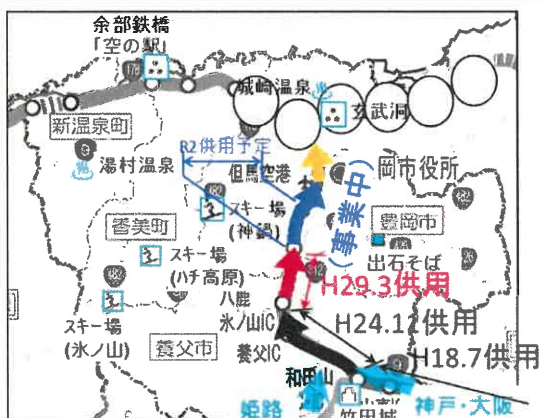


雄大な自然、極上の湯、山海の幸 「但馬」が近くなり、観光客が増加

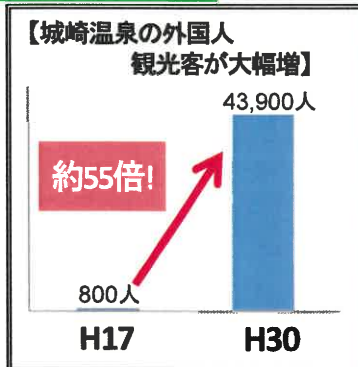
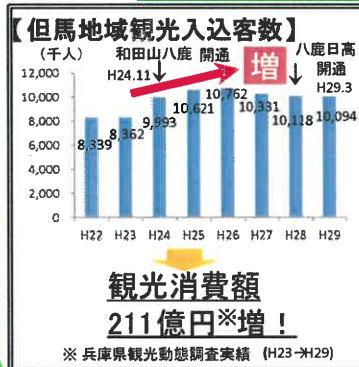


北近畿豊岡自動車道(養父市、豊岡市)

- ・ H24八鹿氷ノ山IC供用後、但馬地域の観光入込客数が最大29%増加
- ・ 地域も観光客を受け入れる取り組みを幅広く展開
- ・ 道路の延伸と地域の取り組みで城崎温泉の外国人観光客が約55倍に



但馬の観光客が増加



地域の取り組み 1(豊岡市)

観光客を受入れる環境づくり

ア 豊岡版DMOの設立(H28.6)
官民協働で観光地マーケティングを推進



イ 地域再生計画(H27.1認定)で
「小さな世界都市・豊岡」の実現加速

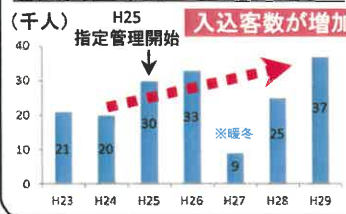


ウ 城崎温泉がミシュラン
2つ星を獲得



地域の取り組み 2(養父市)

市営スキー場「氷ノ山国際」
を民間企業のノウハウで再生



地域の取り組み 3(民間)

但馬～東京圏を結ぶ初の高速
バス路線「LimonBus」が運行
開始(H29.8)



北近畿豊岡自動車道の更なる整備と地域の取り組みで、
魅力ある但馬がより身近に！ 但馬地域の活性化が期待！

高速道路が育てる「知の交流」

県境を越えた図書館の相互利用が実現

新温泉町立加藤文太郎記念図書館



山陰近畿自動車道

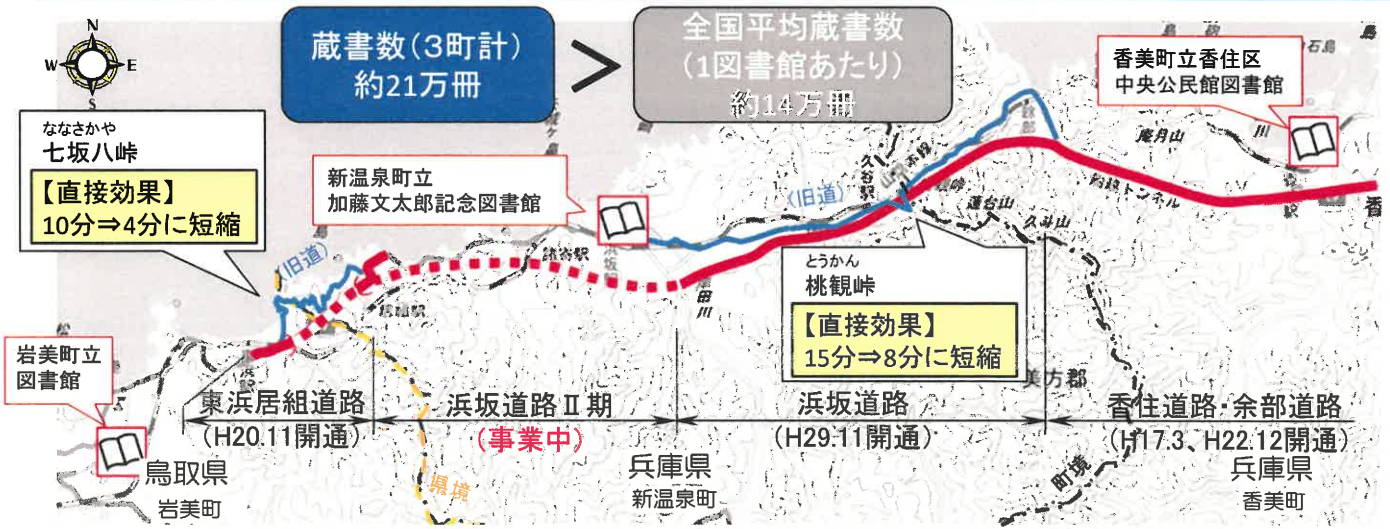


かとうぶんたろう
【加藤文太郎】
新温泉町出身の登山家

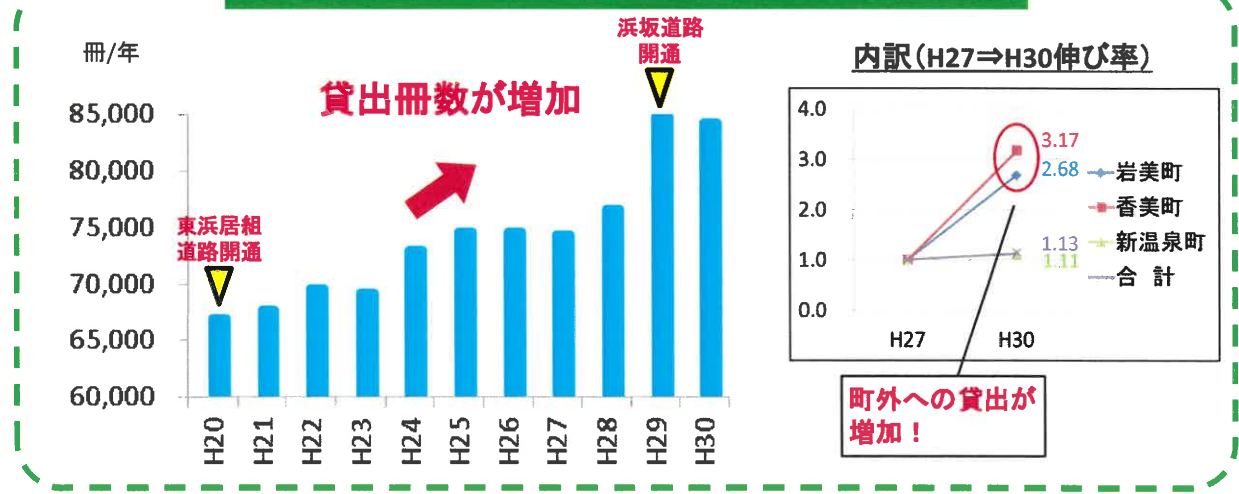


山陰近畿自動車道(香美町、新温泉町)

- 兵庫県新温泉町、香美町及び鳥取県岩美町の3町で図書館の相互利用協定を締結
- 町民が借りられる蔵書数は、新温泉町で約2倍、香美町及び岩美町で約4倍と大幅増



新温泉町立加藤文太郎記念図書館 貸出冊数推移



高速道路が育てる「こどもたちの交流」 点在する5つの小学校間で合同授業を開始



山陰近畿自動車道(香美町)

- ・ 小学校の統廃合は行わず、香住・余部道路の高速性を活かし、**5小学校間で合同授業を開始**
- ・ 道路を活かした**既設小学校の有効利用を実現**

【直接効果(余部～佐津)】31分⇒13分に短縮



合同授業(平成25年度より)
「学校間スーパー連携チャレンジプラン」(香美町)

道路周辺の5つの小学校が1つのグループとなり、スクールバスで集まり、大人数の授業を実施。(10回/年)



チャレンジプランの評価

H26

意義を感じない
わからない

28%

72%

意義がある



※香美町教育環境意向調査報告書
アンケートは保護者対象のもの

H30

7%

93%

意義がある

- 小学校再編よりも維持を望む保護者が圧倒的多数
- 「意義のある取組」と評価する保護者が増加(約9割)
- 仲間との絆が深まり、中学校進学に向け、いわゆる「中一ギャップ」の解消・軽減へ

高速道路ネットワークの進展で
対流促進がさらにパワーアップし、
地域創生を後押し

高速道路ラダーネットワーク拡充が 企業進出の追い風に

神戸複合産業団地

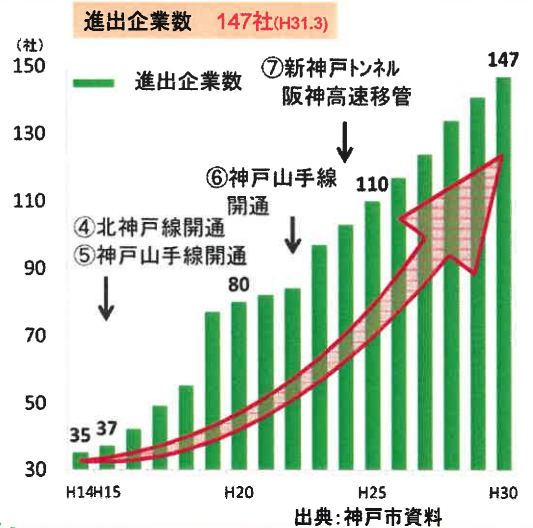


阪神高速北神戸線・神戸山手線(神戸市)

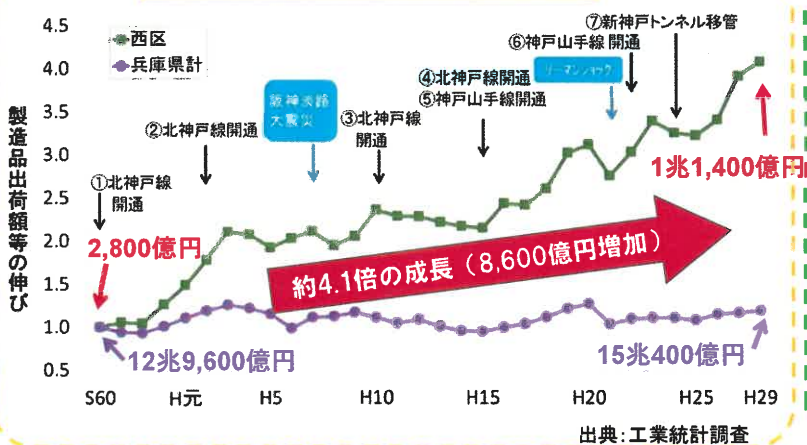
- 神戸複合産業団地では、阪神高速道路ネットワークの拡充が追い風となり、**物流・生産拠点が集積、147社の企業が進出**
- 神戸市西区の**製造品出荷額は、29年間で約4.1倍の伸び**



神戸複合産業団地の進出企業数の推移



神戸市西区の製造品出荷額 (S60年度を1とした場合の伸び率)



神戸複合産業団地の企業進出の状況



良好な陸海空の交通アクセスが

日本最大級の医療産業クラスターの形成に貢献！

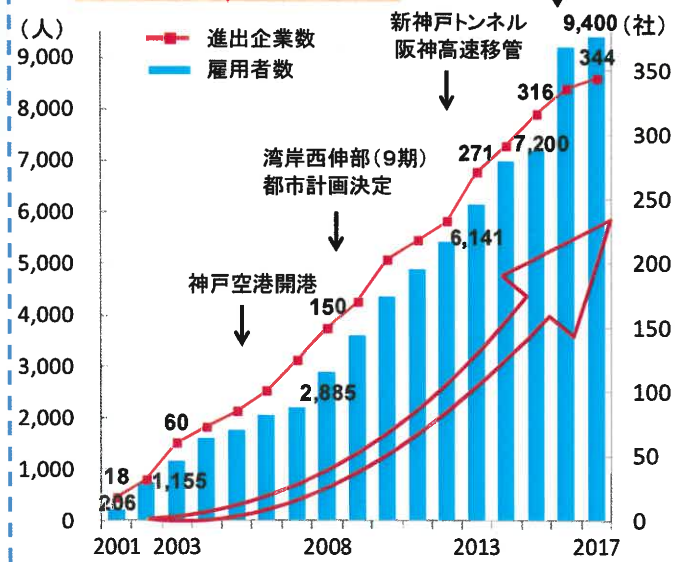


- ・ 陸海空の交通アクセスの良さを背景に、**先端医療関連施設の集積が進む**
- ・ **354社の企業が進出、研究者など9,400人の雇用を創出**
- ・ ライフサイエンス、防災・環境などの課題に貢献する**スーパーコンピュータ(富岳)の共用開始(2021年頃)**



進出企業、雇用者数の推移

進出企業 354社 (R1.5末)
雇用者数 9,400人 (H30.3末)



経済効果 2005 409億円 → 2010 1,041億円 2012 1,251億円 2015 1,532億円
 税収効果 2005 13億円 → 2010 35億円 2012 45億円 2015 53億円

(出典: 神戸医療産業都市HP)



渋滞が激減し安心・快適な暮らしを実現 近づく緊急病院、バスも増便



兵庫県立加古川医療センター

東播磨道（加古川市・三木市・小野市）

- 南北軸の供用で既存道路の渋滞が大幅に減少（渋滞6交差点の**平均渋滞長490m→250m**）、定時性確保で**バスも増便**、快適な暮らしを実現
- 医療施設のネットワーク化**が安心をもたらす（**搬送時間10分短縮**）
- 産業界は、東播磨道の延伸に大きな期待

劇的に渋滞が解消

整備前 最大渋滞長 460m



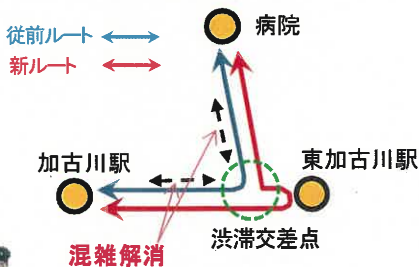
整備後 最大渋滞長 40m



渋滞交差点の状況

定時性確保でバス増便

- 周辺道路の**混雑解消**
- バスの定時性が確保でき、駅前への乗り入れ便数が**増便**



道路整備による更なる効果

◎物流強化で民間投資を喚起

製品の輸送に山陽道を利用しやすくなるので期待しています。

神戸製鋼

加古川に全ての製鉄機能を集約

投資額
約650億円

H29年秋集約完了

臨海部からの通勤が便利になるので期待しています。

日本ハムファクトリー

新工場棟を建設

投資額
約45億円

H28年10月竣工

新産業団地整備により更に民間投資が期待される



(株)神戸製鋼

R3完成予定、R1一部分譲開始



小野市新産業団地（完成イメージ図）

医療施設のネットワーク化

- 沿道に高次医療機関が集中立地
- 新たな医療拠点を形成

H25 北播磨総合医療センター（2次救急）

高齢者福祉施設
交流・健康増進施設〔H31.2開設〕



H21 加古川医療センター（3次救急）

リハビリテーション病院
総合在宅ケアセンター〔R2開設予定〕

〔Ⅱ期事業〕
事業中

22分→12分
（10分短縮）

〔Ⅰ期事業〕
H26.3供用

H28 加古川中央市民病院（2次救急）



高速道路本来の機能向上により 沿線に物流企業が立地

プロジェクト猪名川プロジェクト
(猪名川町産業拠点地区)
※完成イメージ



新名神高速道路(神戸市・宝塚市・川西市・猪名川町)

- ・新名神高速道路の開通により、名神高速道路・中国自動車道(高槻JCT～神戸JCT)の渋滞回数は約75%減少(791回⇒195回に減少)、事故件数は約35%減少(763回⇒504回に減少)
- ・新名神高速道路の沿線で物流施設等の立地が進展

高槻JCT・IC～神戸JCT間の渋滞回数・事故件数

【渋滞回数(回)】



【事故件数(件)】

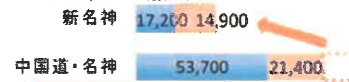


高槻JCT・IC～神戸JCT間の交通量(日平均)

<開通前> (H29.3～H30.3)

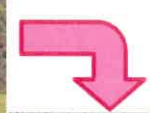


<開通後> (H30.3～H31.3)



出典：NEXCO西日本記者発表資料

新名神開通前の中国道(渋滞時)



新名神開通後の中国道



(株)三菱地所
ロジクス神戸三田
敷地面積：約2.0ha 延床面積：約1.4ha
開設時期：平成29年



大塚倉庫(株)
西日本ロジスティクスセンター
敷地面積：約4.1ha 延床面積：約1.4ha
開設時期：平成27年



プロジェクト猪名川プロジェクト
(猪名川町産業拠点地区)
開発面積：約45.2ha
延床面積：約25.8ha
開設時期：令和3年 第1棟竣工予定
想定雇用人数：約1,500人

- ・物流に高速道路の役割は重要。
- ・新名神の開通により、事故時の代替路確保や渋滞解消による定時性の向上に期待。

沿線の物流施設件数の推移(延べ計画数)



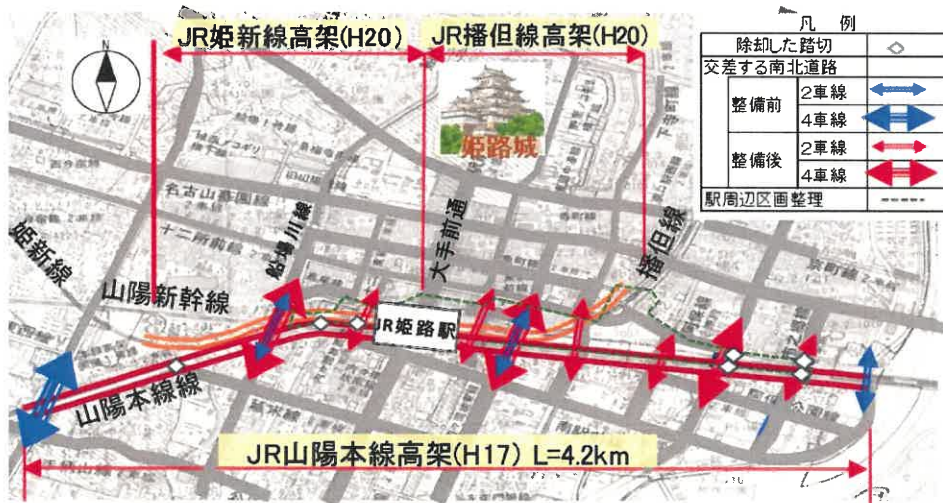
通過市町…神戸市北区、宝塚市、川西市、猪名川町
沿線市町…神戸市西区、西宮市、三田市、三木市、小野市、加東市

姫路駅の鉄道高架で 駅周辺が活気あるまちに

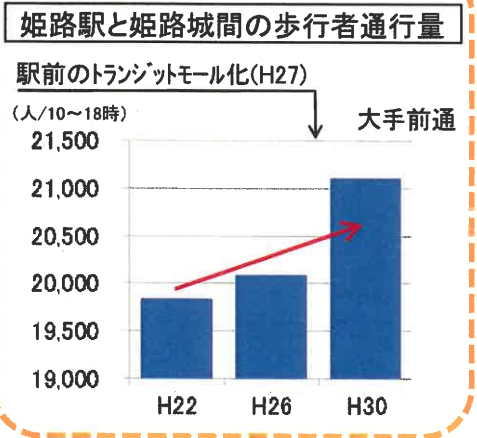


連続立体交差事業・街路事業・区画整理事業(姫路市)

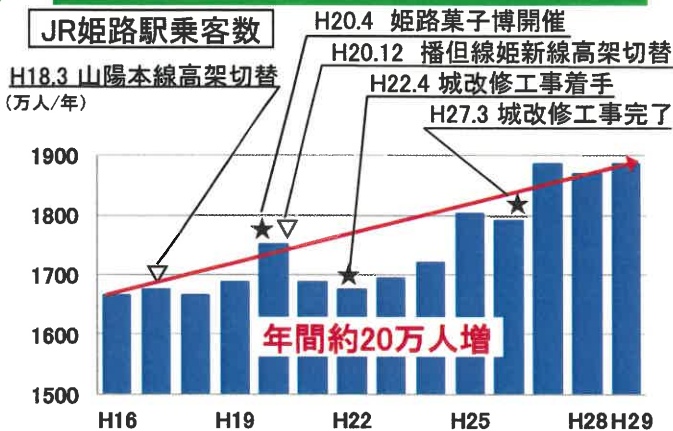
- ・南北を分離する鉄道施設を高架化、交差道路を整備
- ・中心部の南北交通が円滑に(南北幹線道路の**交通容量が15万台/日拡大**)
- ・駅前広場やバスターミナルの整備で、姫路駅の結節点機能が格段に向上
- ・区画整理とあわせた拠点整備により、駅周辺が活気あるまちに一新



「播磨の玄関口」の再生



JR姫路駅の乗降客数が約200万人増加

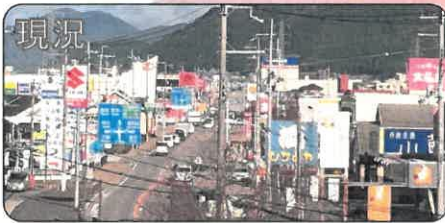


姫路中心部の活力を生む

- 商業床面積が約**2.5万㎡増加**(H20⇒H28)
大規模小売店舗は**6件新規出店**
高架完成以降、駅周辺に(H20⇒H29)
- **12のホテルがオープン**
駅周辺に(H18⇒H30)
客室数約2,190室 増
- 駅前に整備した
キャッスルガーデン等で
年間379イベント開催
(H30)



浸水リスクの低減により 商業拠点、地域の医療拠点が形成

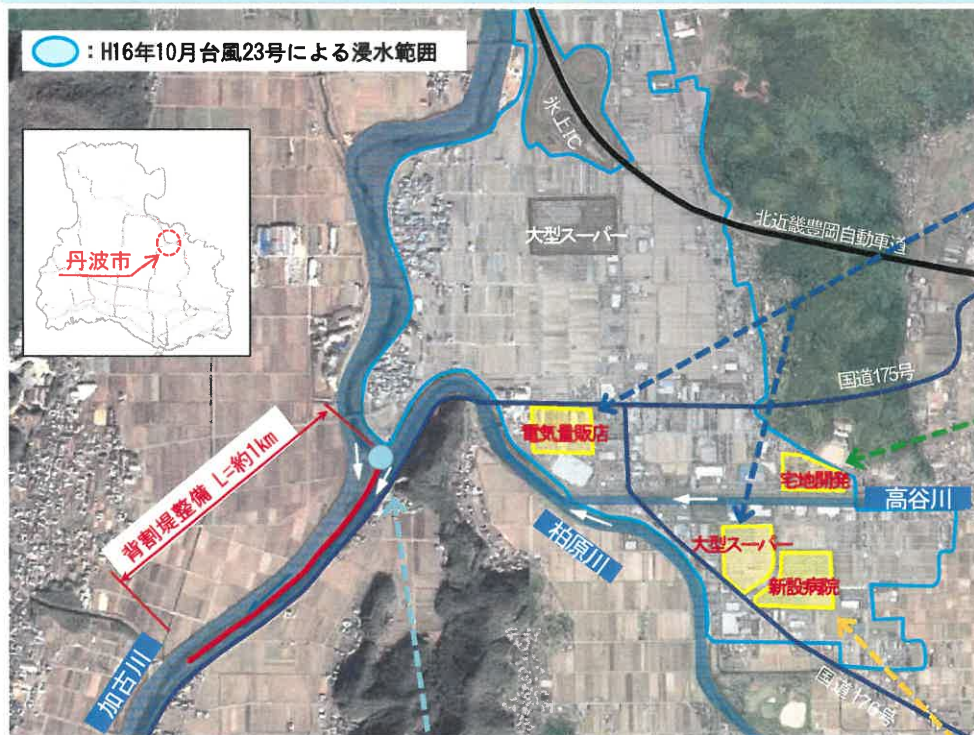


浸水状況(平成16年)

高谷川(丹波市)



- ・大型商業施設の進出など**商業拠点が形成**され、周辺には**宅地開発**が進展
- ・市域全体が人口減少する中、**当該地区は人口増加**(H12→H22:2%増)
- ・**県立病院の立地**し、今後の発展に大きな期待

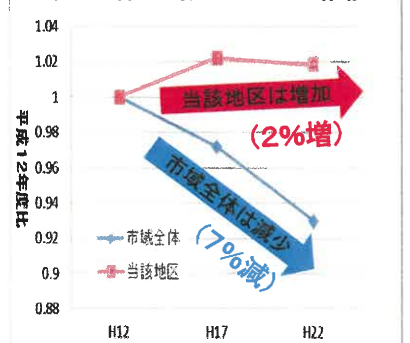


商業拠点の形成

- ・大型スーパー(H24.10)
- ・ホームセンター(H24.3)
- ・電気量販店(H24.10)

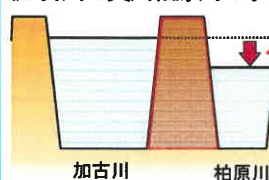
宅地開発の進展

市域全体と当該地区の人口推移



浸水リスクの低減

床上浸水対策として背割堤を設置
(加古川の支川柏原川の水位を低減)



旧合流点付近で
最大約1mの水位
低下を期待
(合流点を下流に
移した効果)

平成16年台風第23号豪雨相当
の洪水でも床上浸水を解消
(H16床上浸水戸数: 450戸)

地域の医療拠点

(R1.7 開院)

- ・県立丹波医療センター
- ・丹波市健康センター ルミネ
- ・丹波市立看護専門学校

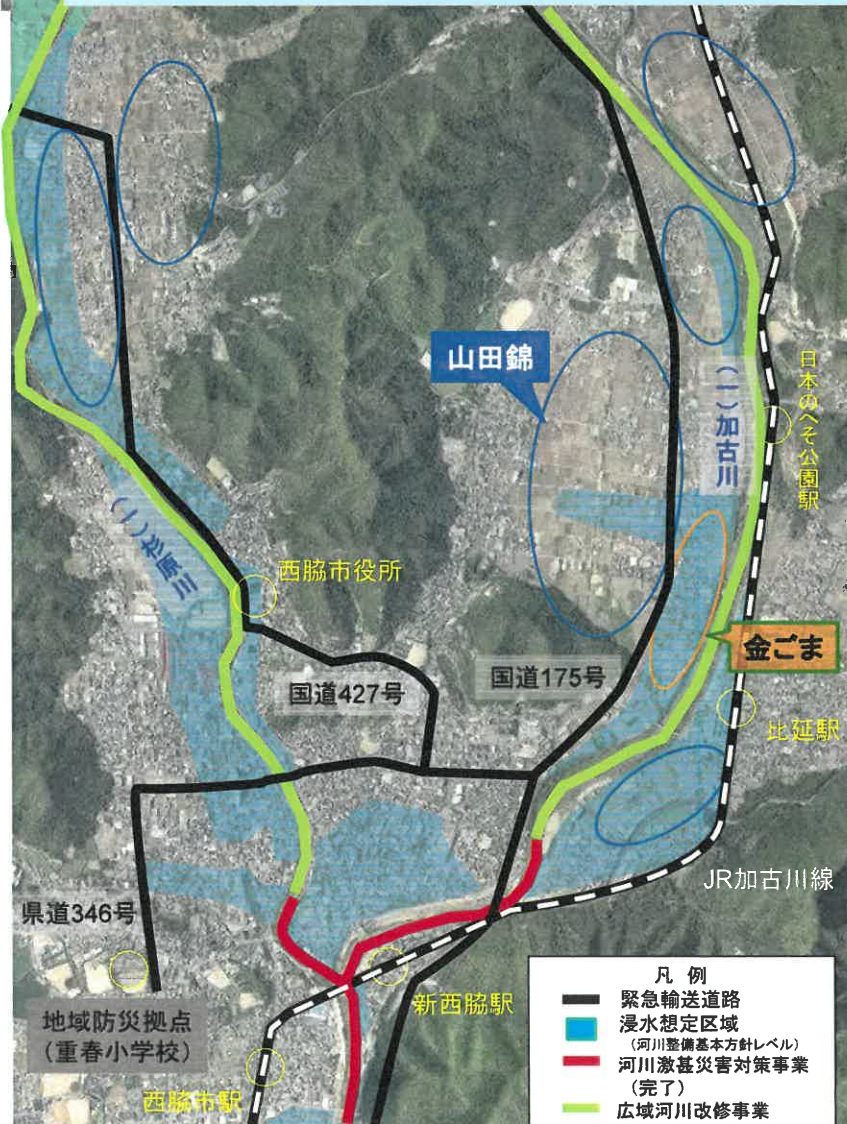
浸水リスクの低減により、 周辺地域の農業が活性化！

浸水状況(平成25年)

加古川(西脇市)

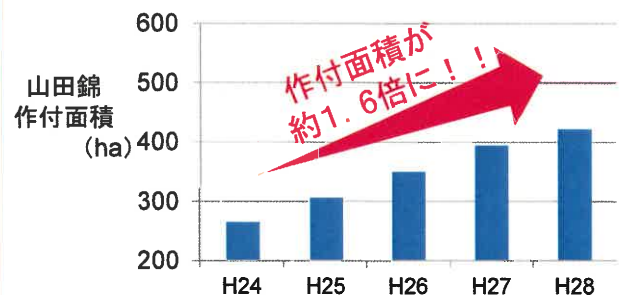
H25.9台風18号 被害状況	
床上浸水	4戸
床下浸水	31戸
浸水面積	約20ha
冠水量	約132,000m ³

- ・地域の治水安全度の向上を目指し、加古川の河川改修を実施中
- ・浸水による農作物の被害軽減や安全・安心の確保により、**山田錦作付面積の増加や、新たな特産品(金ごま)を栽培**



【世界が認める酒米の王者・山田錦】

- ・西脇市内の水田のうち約3割が山田錦を生産
- ・近年、山田錦作付面積が大幅に増加



【日本のへそゴマプロジェクト・金ごま】

- ・東経135度北緯35度が交差する日本のへそ「西脇市」の新たな特産品として無農薬、無化学肥料による金ごまを栽培
- ・ごまの国内自給率は0.1%で、国産品は希少

希少な国産品
ブランド化による高付加価値!!



三原川水系ダム群(南あわじ市)



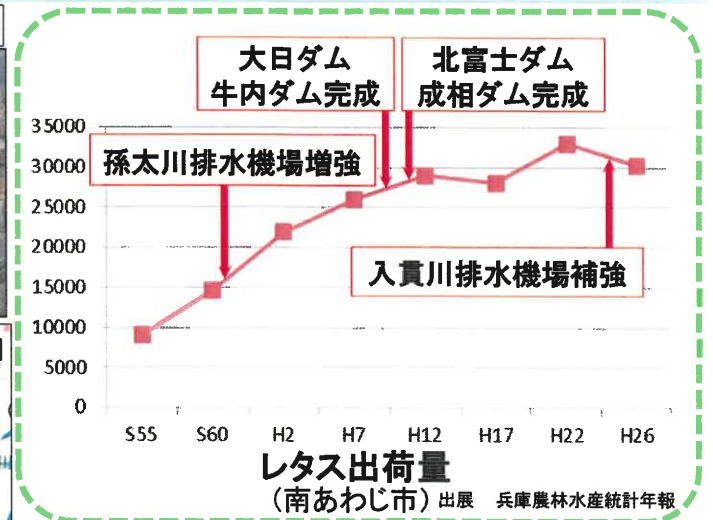
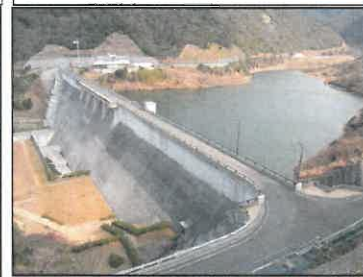
レタス(出荷量 全国4位)

- ・浸水被害の解消を目的にダム群や低平地の内水対策の排水機場を整備、河川改修を実施中
- ・治水安全度の向上により、冠水に弱いたまねぎやレタスの生産が安定
(出荷量:たまねぎ 全国3位、レタス 全国4位)
- ・全国ブランドの「淡路島たまねぎ」など、淡路島の産業振興に貢献

孫太川排水機場(S62ポンプ増設)



大日ダム(H9完成)



排水機場の整備

○: S54年台風第16号による浸水範囲

倭文川排水機場(S46)

入貫川排水機場(H25増強)

孫太川排水機場(S62増強)



ダム群の整備

()は完成年度

全国ブランド「淡路島たまねぎ」
(出荷量 全国3位)

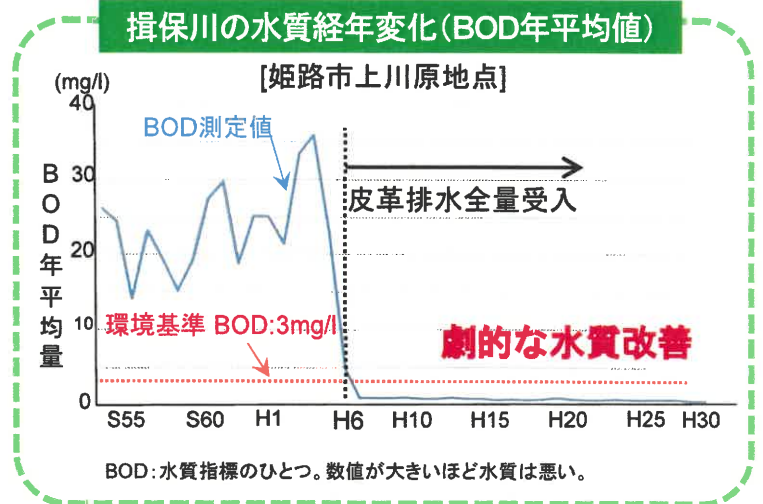




全国的な鮎釣りイベントも開催

揖保川流域下水道（姫路市、たつの市、太子町）

- 流域下水道の整備により工場排水を浄化し、**揖保川の水質が近畿ワースト2からベスト2に改善**
- 天然鮎の遡上**が40数年ぶりに確認され、**鮎釣り大会が開催**
- 日本一おいしい鮎を決める「清流めぐり利き鮎会」で**グランプリを獲得**、**鮎の漁場として定着「復活した清流を通じて地域のにぎわいを創出」**



姫路市余部区上川原の水質改善状況



平成6年撮影



平成29年撮影

津波防災まちづくりの取り組みが 新たな観光の呼び水に



福良港(南あわじ市)

平成23年度に完成した耐津波棧橋が、うずしお観潮船の発着場として観光拠点となっている

- ・近い将来発生が懸念される南海トラフ地震による津波で、南あわじ市の福良港は**県内最大の津波水位**を想定(TP.+8.1m)
- ・過去、安政南海地震や昭和南海地震での被災を経験した福良港では、古くから防災意識が高く、**防災まちづくり**の取り組みを推進してきた。
- ・これらの取り組みが観光資源となり、**地域再生を促進**



＜湾口防波堤＞H28～R5
完成すれば、より安全で魅力あふれる港となる

事業箇所

防災施設に 観光客が多数来場

津波防災ステーション
愛称「うずまる」(H22完)

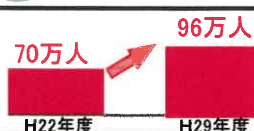
避難所機能を有する
「淡路人形座」(H24完)



水門・陸閘の遠隔操作機能や津波防災学習機能等を持つ津波防災ステーションに**年間22千人**が来場(H30年度実績)

伝統文化淡路人形浄瑠璃を後生に伝えるとともに避難所機能も有する人形座に**年間53千人**が来場(H30年度実績)

これらの施設効果等により地域の観光入込み客数が**37%増**
(※H30は集計中)



地域をあげての津波防災まちづくりの取り組みにより、観光振興や防災意識が向上



防災フォーラム



防災フェスタ



避難路まちあるき

H30年7月1日には
福良港が「みなとオアシス」に
登録され、さらなる賑わいが期待



みなとオアシス

1,000万ドルの夜景を守る砂防

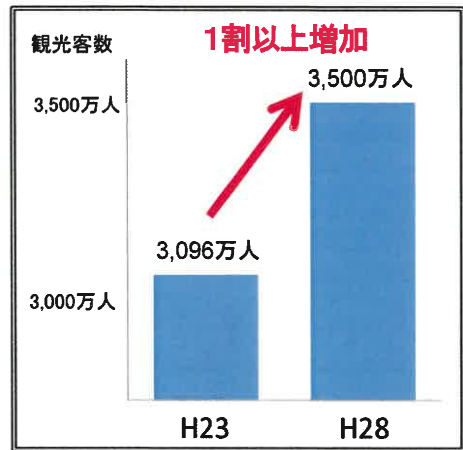
六甲山麓の経済発展に貢献



- ・ 六甲山系の土砂災害から市街地の安全を確保
- ・ 砂防事業等による安全度が向上し、阪神間の観光に貢献



神戸市への観光客が増加



賑わいのある街並み



都市住民の憩いの場を創出 ～六甲山の緑を守る砂防～

六甲山は市街地に接する貴重な自然空間



- ・ 砂防事業による安全・安心の確保により、市民の憩いの場として定着
- ・ グリーンベルト整備事業は、樹木の力を最大限に活用
- ・ 六甲山への観光客が着実に増加

緑の復元 (グリーンベルト整備事業)



震災直後(平成7年)



現在(平成26年)

適切な樹木管理



がけ崩れから人家を守る

がけ崩れ発生前

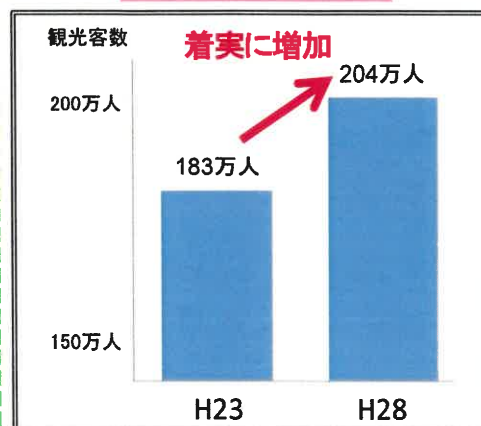


平成26年台風第11号によるがけ崩れからの被害を防止

がけ崩れ発生後



六甲山への観光客



土砂災害からまちを守り、

「天空の城」に沸く竹田のまちの活性化に貢献

17

写真提供：吉田利栄



古城川・古城下川砂防事業（朝来市）

- ・ 城下町や交通網を土石流から守る砂防えん堤の整備により、JR竹田駅周辺地域の歴史的地区の安全度の向上
- ・ 歴史的街並みや寺町通りを活かしたまちづくり
- ・ 土砂災害からの安全度向上と地域の取り組みで観光客が約16倍に



平成16年災害で土砂災害が発生
平成16年台風第23号災害時の被災状況
(法樹寺へ土砂流入)



古城川砂防えん堤及び古城下川砂防えん堤は平成18年整備完了

地域の活性化

安全になった街で古民家再生によるホテルがオープンするなど、新たなまちづくり気運の盛り上がり

創業400年の老舗酒造場をリノベートし、2013年11月にホテルをオープン



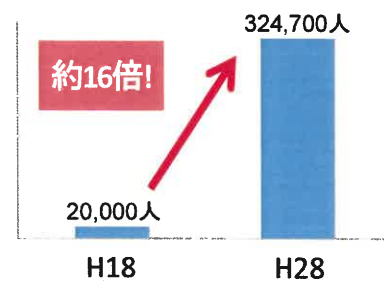
出典：ホームページ



出典：ホームページ

観光客が増加

【竹田城の入場者数が大幅増】



砂防堰堤が保育園を守る！

安全・安心な笑顔の絶えない地域暮らしを創出



亀ヶ谷川砂防堰堤(多可町)

- 人家や保育園を土石流から守る砂防堰堤の整備
- 防災教育の実施等により、地域の防災意識が向上



保育園

地域と祝った竣工式典



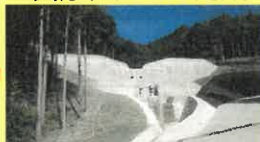
平成29年10月24日

地域住民参加の竣工式を開催

県会議員、多可町、地元住民ら約80人が参加。園児や住民が、パレードや、風船飛ばし、記念植樹をして祝った。

亀ヶ谷川
砂防堰堤H29完成

隣の谷では亀ヶ谷北川
砂防堰堤H30完成



地域の
安全度
UP



立派な施設ができた。
どんな災害が起こるか分からないので心強い。

被災した溪流に砂防堰堤を整備

地域の暮らしを守り、創造的復興へ

19



- 被災した溪流に砂防堰堤を整備し、丹波のまちの安全度向上
- 平成26年8月豪雨において、堰堤が整備された溪流では**土石流を捕捉し被害を未然に防いだ**
- 復興砂防公園の完成による防災学習の推進や人家及び農地等の安全度向上、特産である丹波栗の復活等により、地域の活性化に貢献し創造的復興へ

被災時

県と市が連携し、砂防堰堤等を整備

主要事業
・災害関連緊急事業14箇所
・砂防激甚災害対策特別緊急事業12箇所

堰堤整備

平成26年8月丹波豪雨災害時の施設効果

平成26年8月豪雨により土石流を捕捉し、下流の被害を防いだ

土石流発生後

西山第二砂防堰堤

土石流発生前

地域の活性化

～創造的復興に向け歩みはじめた地域の様々な取り組み～

防災学習の拠点となる復興砂防公園の完成



流出土砂を活用したほ場整備で、特産の丹波栗の栽培が再開



被災農地で栽培するアジサイをプリザーブドフラワーに加工



農家レストランの運営、お弁当配達にも取り組む



土砂災害から暮らしを守り、 「国生みの島・淡路」の活性化に貢献



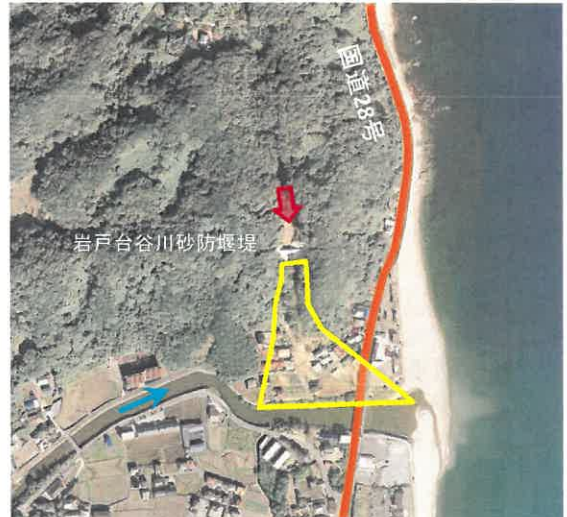
砂防事業・急傾斜地崩壊対策事業

- ・ 人家や道路等を土石流から守る砂防堰堤の整備により安全度向上
- ・ 砂防事業等による安全度向上と地域の取り組みで観光客が約20%増に

岩戸台谷川砂防堰堤



岩戸台谷川砂防堰堤
平成23年整備完了



岩戸台谷川砂防堰堤

地域の活性化

安全になった街で新たなイベントが多数開催され、観光客を呼び込む気運の盛り上がり

淡路島一周の150kmのコースを自転車で駆け抜けるイベントが、2010年からスタート

淡路島ロングライド



平成28年4月に「国生みの島・淡路」が日本遺産に認定



観光客が増加

【淡路島への観光客数が増】

